

桜台小だより



〒252-0321
相模原市南区相模台7-7-1
TEL 042-742-3674
FAX 042-741-7991

学校長 遠藤 洋子
令和2年 9月28日

<http://www.sagami-hara-sakuradai-e.ed.jp/>



学校へ行こう週間（授業参観）の実施に際しては、保護者の皆様にも検温等感染防止にご協力いただきましてありがとうございます。長かった休校の影響や感染症への心配があったかと思いますが、参観後には、「子供が楽しそうに勉強する姿が見られて安心した。」「少人数なのでゆっくり見ることができてよかった。」「学校でいろいろな対策を取ってくれていることが分かって安心した。」などと感想が寄せられていました。コロナ禍でも、新しい生活様式を身につけて精いっぱい頑張っている子供たちの姿をお見せすることができて良かったです。

さて、これから、遠足や校外学習に修学旅行、全校児童による運動会と子どもたちが楽しみにしている行事が続きます。4・6年生の校外学習はすでに終わっていますが、6年生は国会で議会の疑似体験をしてきました。例年ですと、多くの学校の子供たちが列になって見学をするのですが、今回は特別な取り組みとなり、貴重な体験をすることができたようです。4年生は箱根で寄せ木細工の体験をしました。思い思いの仕上がりにご満悦だったようです。同じ材料を使っているのに個性が現れていて面白いと担任が感心していました。5年生は明日、やませみに出発します。山登りに川遊びにと、自然と思う存分ふれあったり、仲間と寝食を共にすることで連帯感が生まれたりと、宿泊体験ならではの貴重な学びがあることでしょう。

10月には、3年生の江ノ島水族館見学に防災体験学習、1・2年生のズーラシア遠足と続きます。そして、11月には全校児童による運動会があります。これらの行事は、子供たちの楽しみであり、子供を成長させる教育的価値の大きい行事でもあります。

桜っ子一人一人に実り多き秋になりますように。今後も引き続き、朝の検温とお子さんの健康管理をお願いいたします。

あいての目を見て いっでも さきに つづける

昇降口で子供たちを迎えていると、いつも笑顔で、自分から挨拶をしてくれる子がたくさんいます。とても温かい気持ちになります。きっとこの子供たちは、家庭でも日常的に挨拶をしているのだろうと想像できます。

挨拶は自分と相手を元気づけ、お互いの心を近づける不思議な力があります。子供たちが将来、様々な集団に適応し、良好な人間関係を築きながら、幸せで豊かな社会生活を営んでいくためには、挨拶の習慣はとても大事です。

また、家庭での「おはよう」「おやすみ」「いただきます」「ごちそうさま」「行ってきます」「おかえりなさい」などの挨拶は、大切にされているという子ども自身の存在感にもつながります。是非、お声かけをお願いします。

子供たちは大人の背中を見て育っていきます。学校でも家庭でも、大人がまず手本となって挨拶をし、地域に広げていきましょう。

